



投資型年金保険

ベストツインズ

のび太とふえ太

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)

特別勘定（世界分散型40MU（509）） 月次運用レポート

2015年3月



【利用する投資信託の委託会社】三菱UFJ投信株式会社

三菱UFJ投信株式会社は、2005年10月の合併により、幅広い商品ラインアップと充実した販売網、そして様々な商品カテゴリーに対応できる運用体制を確立いたしました。

引き続き、広くお客さまのニーズと信頼にお応えし、質の高い運用とサービスを誠実にご提供することを目指して参ります。

- ・アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」は、特別勘定で運用を行う保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・当資料は、アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。
- ・当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・商品内容の詳細については「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。
- ・当資料に記載されている各表にある金額、比率、ファンドの資産構成等はそれぞれの項目を四捨五入等をしてしていますので、合計等と合致しないことがあります。

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知ください。
- 当ページは、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき、アクサ生命保険株式会社が作成し提供するものです。情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。

運用環境 [2015年3月]

【日本株式市場】

日本株式市場は、TOPIX(東証株価指数)が前月末比+1.26%上昇の1,543.11ポイントで終了しました。

前半は、高値警戒感などが上値を抑える場面もありましたが、大手企業の買上げ方針決定などを背景に上昇基調で推移しました。後半は、大企業の資本効率を重視する経営方針などを好感し、買いが膨らんだことなどから上昇した後、米国株式の下落を受けて下落しましたが、月末は、米国のヘルスケア業界での合併・買収動向などにより上昇しました。

業種別(東証33業種)では、任天堂の業務・資本提携が好感された「その他製品」(前月末比+13.69%)が最も上昇した一方、前月の大幅上昇の反動で「鉄鋼」(同△6.23%)が最も下落しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は、前半、良好な雇用統計の発表により利上げの前倒し観測が強まったことなどから下落しましたが、小売売上高の減少により利上げ観測が後退し、反発しました。後半は、FOMC(米連邦公開市場委員会)後の声明などから米国の利上げペースが緩やかとなる可能性が意識されたことなどを背景に上昇した後、2月の米耐久財受注の予想外の減少などを受けて下落しましたが、月末は米国のヘルスケア業界での合併・買収動向などにより上昇しました。月を通して見ると、NYダウは、前月末比△1.97%下落の17,776.12ドルで終了しました。

欧州株式市場は、前半、ECB(欧州中央銀行)の量的金融緩和策の内容が好感されたことや、ユーロ安を受けて輸出関連株などが買われたことなどから、独・仏株式市場は堅調に推移しました。後半は、英・独株式市場が史上最高値を更新しつつも、英株式市場はその後大きく下落する一方、独・仏株式市場は小幅な動きとなりました。市場別騰落率は、英FT100が前月末比△2.50%下落、仏CAC40が同+1.66%上昇、独DAXが同+4.95%上昇となりました。

【日本債券市場】

日本債券市場は、前半、米国の雇用統計の改善で米国金利が上昇したことや、国債入札の不調などを背景に、金利は上昇基調(価格は下落)で推移した後、低下(価格は上昇)しました。後半は、20年国債入札が市場予想ほど悪くなかったことなどから買いが優勢となり低下しましたが、利益確定売りなどから上昇しました。新発10年国債利回りは、月末は0.400%となりました(前月末は0.330%)。

日銀はマネタリーベースが年間約80兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行いました。無担保コール(翌日物)は0.1%程度の水準で推移しました。

【外国債券市場】

米国債券市場は、前半、2月の雇用統計が順調な回復を示し、早期利上げが意識されたことなどから、金利は上昇(価格は下落)しましたが、ECBが量的金融緩和に伴う国債購入を開始し、金利水準の高い米国国債への買いが強まったことなどを背景に、低下(価格は上昇)しました。後半は、FOMCの結果を受けて利上げペースが緩やかとなる可能性が意識されたことなどを受けて低下した後、5年物・7年物の国債入札が低調となり利益確定の売りが強まったことなどにより上昇しましたが、月末は再び低下しました。米10年国債利回りは、月末は1.923%となりました(前月末は1.993%)。

欧州債券市場は、前半、ユーロ圏の景気指標の改善などから金利は上昇(価格は下落)しましたが、ECBの資産買入れ開始などを受けて低下(価格は上昇)しました。後半は、10年国債入札が好調だったことなどから低下基調で推移しました。独10年国債利回りは、月末は0.180%となりました(前月末は0.328%)。

FRB(米連邦準備制度理事会)は、FF(フェデラル・ファンド)金利の誘導目標を据え置き、年0.0~0.25%を維持しました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利を据え置き、年0.05%を維持しました。

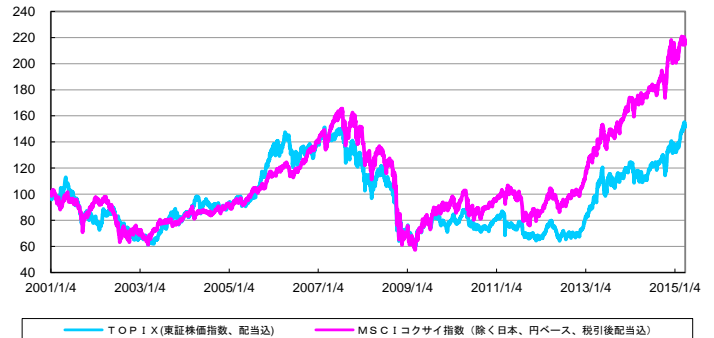
【外国為替市場】

米ドル/円相場は、前半、堅調な米国の雇用統計などを受けて、米国の早期利上げ観測が高まったことなどから、円安が進行しました。後半は、FOMCの結果を受けて、米国の利上げペースが緩やかになる可能性が意識されたことなどにより、円高基調となりましたが、月末は、投資家のリスク回避姿勢が緩んだことなどにより円安となりました。円は対ドルで前月末比90銭円安ドル高の1ドル=120円17銭となりました(前月末比+0.75%上昇)。

ユーロ/円相場は、前半、ECBの量的金融緩和を背景に円高が進行しました。後半は、ドイツの景況感指標やユーロ圏のPMI(購買担当者指数)の上昇を背景に、揉み合いながらも円安となりました。円は対ユーロで前月末比3円33銭円高ユーロ安の1ユーロ=130円32銭となりました(前月末比△2.49%下落)。

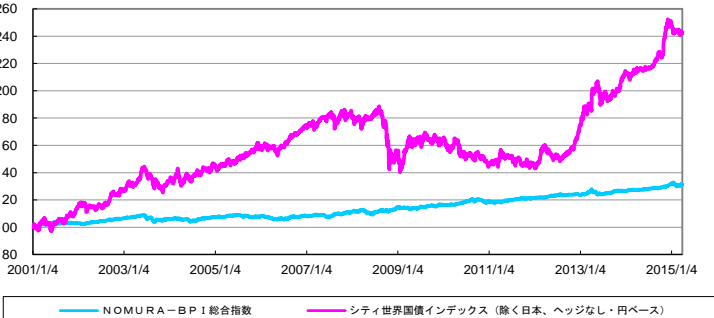
日本と外国の株式市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。

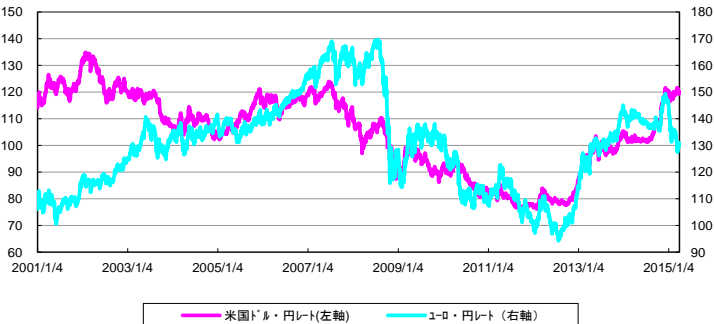


日本と外国の債券市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。



外国為替市場の推移



出所:株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】 株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)

特別勘定の月次運用レポート (2015年3月)

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。

特別勘定の運用状況 [2015年3月末日現在]

特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型40MU(509)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドは、TOPIXマザーファンド受益証券20%、日本債券インデックスマザーファンド受益証券30%、外国株式インデックスマザーファンド受益証券20%、MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券15% および外国債券インデックスマザーファンド受益証券15%を標準資産配分とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
利用する投資信託	<ul style="list-style-type: none"> ● 各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1か月に1回程度リバランスを行い、これを修正し、標準資産配分を維持します。
三菱UFJ バランスファンドVA 40型 (適格機関投資家限定)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドの主なリスク <ul style="list-style-type: none"> ・市場リスク(価格変動リスク)(為替変動リスク) ・信用リスク ・流動性リスク

■特別勘定のユニットプライスの推移

※特別勘定のユニットプライスは、各特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



特別勘定の ユニットプライス	騰落率(%)		
2015年3月末	109.38	過去1ヵ月	0.24
2015年2月末	109.11	過去3ヵ月	1.48
2015年1月末	106.67	過去6ヵ月	7.39
2014年12月末	107.78	過去1年	12.51
2014年11月末	107.14	過去3年	38.57
2014年10月末	102.07	設定来	9.38

- ・世界分散型40MU(509)の特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年1月29日)を100.00として計算しております。
- ・騰落率は、該当月の月末のユニットプライスに対する今月末のユニットプライスの変動率を表しています。

■特別勘定資産の内訳

項目	世界分散型40MU(509)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	17,002,411	99.1
現預金・その他	158,355	0.9
合計	17,160,766	100.0

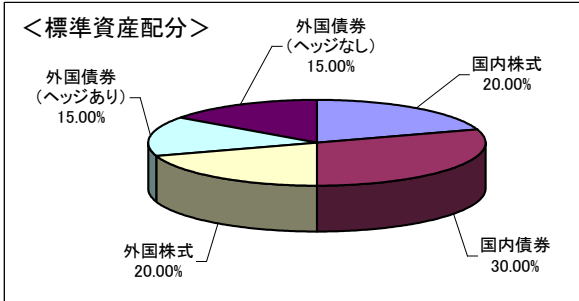
- ・特別勘定で利用している国内投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
- ・金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しております。

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- 特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- 当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の運用状況 [2015年3月末現在]

■ファンドの特色



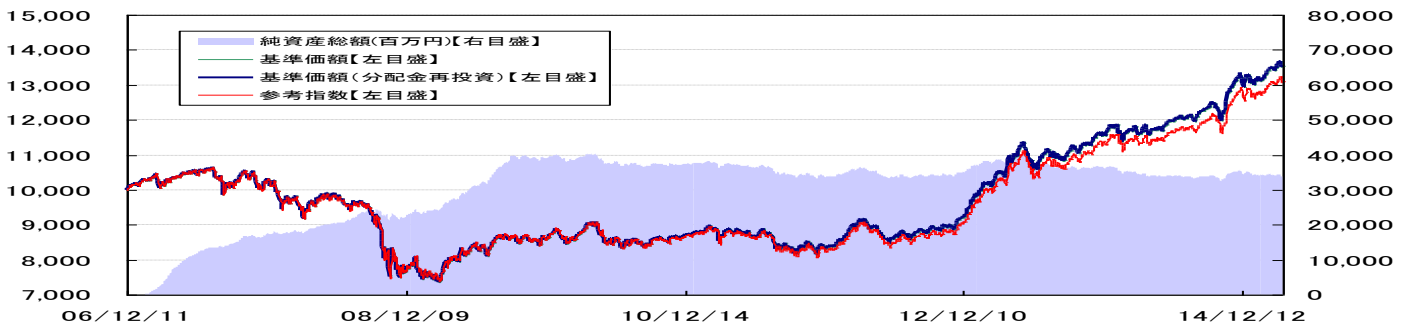
①TOPIXマザーファンド受益証券、日本債券インデックスマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券および外国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。

②TOPIXマザーファンド受益証券20%、日本債券インデックスマザーファンド受益証券30%、外国株式インデックスマザーファンド受益証券20%、MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券15%および外国債券インデックスマザーファンド受益証券15%を標準資産配分とし、これを維持します。

③各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1か月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。
なお、リバランスに必要な資金を確保するため、保有する受益証券の一部を解約し、短期金融資産による運用とする場合があります。

■基準価額の推移

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- グラフは、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- 基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.3024%(税抜0.28%))控除後の値です。
- 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- 参考指数は、東証株価指数(TOPIX)20%、NOMURA-BPI総合インデックス30%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)20%、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)15%およびシティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)15%で組み合わせた合成指数です。

■概況

	2015/3/31	前月末	前月末比
基準価額	13,561円	13,501円	+60円
純資産総額(百万円)	33,902	34,467	-565

	基準価額	日付
設定来高値	13,667円	2015/3/23
設定来安値	7,363円	2009/3/10

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.44%	2.08%	8.71%	15.27%	48.84%	35.61%
参考指数	0.22%	1.79%	8.24%	14.41%	45.95%	31.23%
差	0.22%	0.29%	0.46%	0.85%	2.89%	4.38%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。

また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■資産構成

	標準資産配分	ファンドの資産構成
国内株式	20.00%	19.76%
国内債券	30.00%	29.96%
外国株式	20.00%	20.09%
外国債券(ヘッジあり)	15.00%	14.94%
外国債券(ヘッジなし)	15.00%	14.93%
短期金融資産	0.00%	0.32%
合計	100.00%	100.00%

・ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。

・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。

(注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

■分配金実績(税引前)

	直前期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2015/2/20	2014/2/20	2013/2/20	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

・1万口当たりの税引前分配金実績です。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おください。
- 特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- 当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

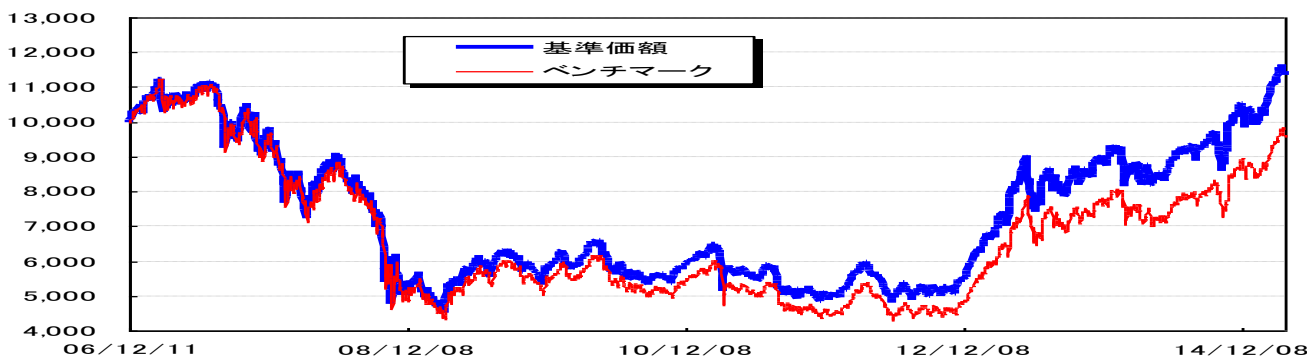
マザーファンド(TOPIXマザーファンド)の運用状況 [2015年3月末日現在]

■マザーファンド(TOPIXマザーファンド)の特色

- 東京証券取引所第一部に上場されている株式を主要投資対象とし、ベンチマークである東証株価指数(TOPIX)と連動する投資成果を目指した運用を行います。
- 東証株価指数(TOPIX)から乖離するリスクと運用コストの極小化を目的として、定量的なリスク管理に基づいたポートフォリオ構築と適切な売買執行を行います。
- 株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、ベンチマークとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

■基準価額の推移【ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)です】

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- グラフは、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- 東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■資産構成

	2015/3/31	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	99.55%	98.93%	0.62%
内 現物	98.00%	97.79%	0.21%
内 先物	1.54%	1.14%	0.41%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1858 銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	5.03%	5.13%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.56%	2.61%
3	ソフトバンク	1.58%	1.62%
4	ホンダ	1.53%	1.56%
5	三井住友フィナンシャルグループ	1.49%	1.52%
6	みずほフィナンシャルグループ	1.26%	1.28%
7	日本電信電話	1.24%	1.27%
8	ファナック	1.19%	1.21%
9	KDDI	1.19%	1.21%
10	キヤノン	1.07%	1.09%

・比率は純資産総額に対する割合です。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	2.05%	10.53%	17.47%	30.66%	91.96%	13.56%
ベンチマーク	1.26%	9.63%	16.35%	28.28%	80.62%	-4.53%
差	0.79%	0.90%	1.12%	2.37%	11.34%	18.09%

- 騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
- 設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を起点として計算しています。

■株式組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	13.14%	13.14%
2	輸送用機器	11.73%	11.73%
3	銀行業	8.87%	8.87%
4	情報・通信業	6.68%	6.68%
5	化学	6.15%	6.15%
6	医薬品	5.04%	5.04%
7	機械	5.00%	5.00%
8	小売業	4.39%	4.39%
9	食料品	4.17%	4.17%
10	陸運業	4.09%	4.09%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご通知おきください。
- 特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- 当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

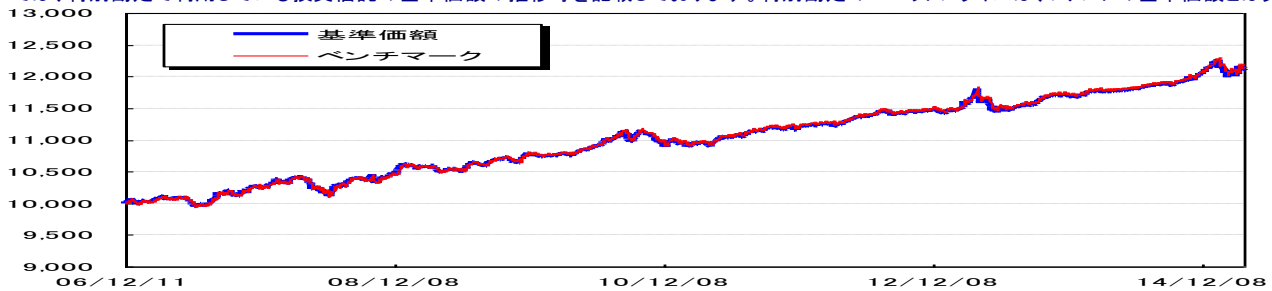
マザーファンド(日本債券インデックスマザーファンド)の運用状況 [2015年3月末日現在]

■マザーファンド(日本債券インデックスマザーファンド)の特色

- NOMURA-BPI総合インデックスに採用されている公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるNOMURA-BPI総合インデックスと連動する投資成果を目指した運用を行います。
- 銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。
- 公社債の実質投資比率(組入現物公社債の時価総額に債券先物取引等の買建額を加算し、または債券先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、ベンチマークとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

■基準価額の推移【ベンチマークは、NOMURA-BPI総合インデックスです】

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- グラフは、三菱UFJバランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- NOMURA-BPI総合インデックスは野村證券株式会社が公表している指数で、野村證券株式会社の知的財産です。野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切関係ありません。

■資産構成

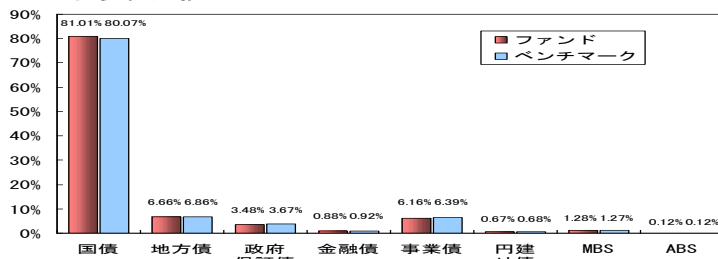
	2015/3/31	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	100.27%	99.89%	0.38%
内 現物	100.27%	99.80%	0.47%
内 先物	0.00%	0.09%	-0.09%

■公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 898 銘柄)

順位	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第117回利付国債(5年)	国債	0.200%	2019/3/20	1.22%
2	第116回利付国債(5年)	国債	0.200%	2018/12/20	1.15%
3	第285回利付国債(10年)	国債	1.700%	2017/3/20	1.09%
4	第329回利付国債(10年)	国債	0.800%	2023/6/20	1.06%
5	第333回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/3/20	0.99%
6	第334回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/6/20	0.99%
7	第122回利付国債(5年)	国債	0.100%	2019/12/20	0.98%
8	第106回利付国債(5年)	国債	0.200%	2017/9/20	0.95%
9	第305回利付国債(10年)	国債	1.300%	2019/12/20	0.94%
10	第102回利付国債(5年)	国債	0.300%	2016/12/20	0.91%

■公社債種別構成比



■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.06%	-0.46%	1.64%	2.97%	7.41%	21.00%
ベンチマーク	0.07%	-0.46%	1.64%	2.97%	7.42%	21.33%
差	-0.01%	0.00%	-0.00%	-0.00%	-0.01%	-0.33%

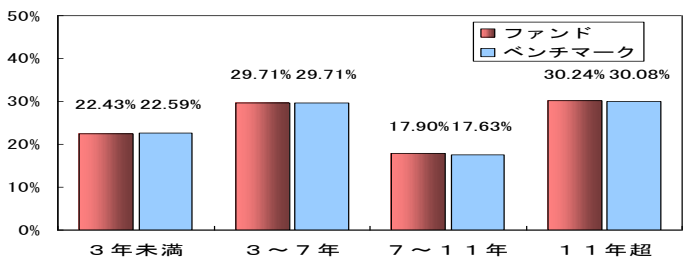
- 騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
- 設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を起点として計算しています。

■ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.10年	8.75年
修正デュレーション	8.10年	8.03年
複利利回り	0.41%	0.41%

- 数値は、債券現物部分について計算しています。
- 「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- 修正デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、修正デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。
- 「複利利回り」とは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- 利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。

■公社債残存別構成比



・比率は純資産総額に対する割合です。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

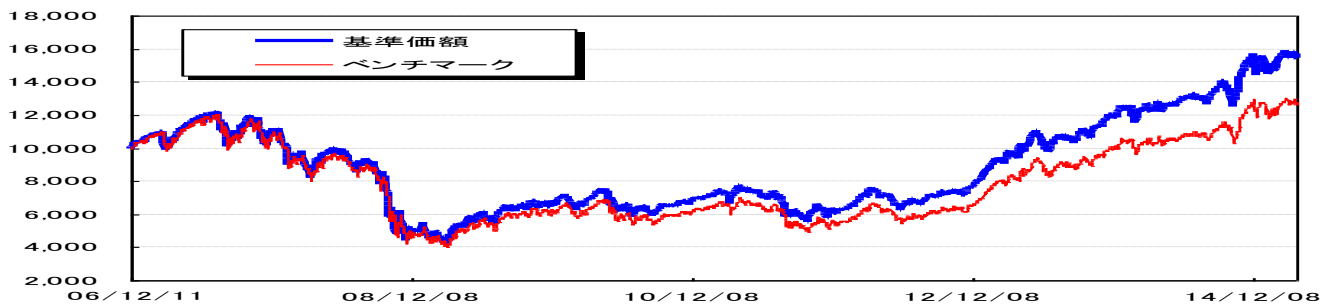
マザーファンド(外国株式インデックスマザーファンド)の運用状況 [2015年3月末日現在]

■マザーファンド(外国株式インデックスマザーファンド)の特色

- ・MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)に採用されている株式を主要投資対象とし、ベンチマークであるMSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)と連動する投資成果を目指した運用を行います。
- ・銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。また、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
- ・株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、ベンチマークとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

■基準価額の推移【ベンチマークは、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)です】

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- ・MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■資産構成

	2015/3/31	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	99.95%	99.20%	0.75%
内 現物	98.55%	98.13%	0.42%
内 先物	1.41%	1.07%	0.34%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.17%	1.08%	14.16%	25.53%	112.98%	57.32%
ベンチマーク	-0.46%	0.44%	13.02%	22.74%	98.32%	28.47%
差	0.29%	0.64%	1.14%	2.79%	14.66%	28.85%

- ・騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
- ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を起点として計算しています。

■株式組入上位10銘柄

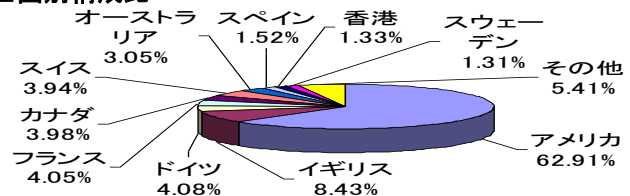
(組入銘柄数: 1320 銘柄)

	銘柄	国名	業種	ファンド	ベンチマーク
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	2.35%	2.39%
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.15%	1.17%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.02%	1.03%
4	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	0.90%	0.92%
5	WELLS FARGO & CO	アメリカ	銀行	0.86%	0.87%
6	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.80%	0.81%
7	NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.79%	0.80%
8	NOVARTIS AG-REG	スイス	医薬品・バイオテクノロジー	0.74%	0.75%
9	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.72%	0.74%
10	PROCTER & GAMBLE CO/THE	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.71%	0.72%

・比率は純資産総額に対する割合です。

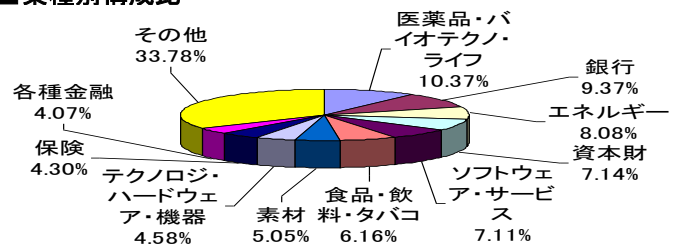
(注) 当ページの比率につき、REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。
・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■国別構成比



- ・比率は現物株式評価額に対する割合です。
- ・国名は、投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

■業種別構成比



・比率は現物株式評価額に対する割合です。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

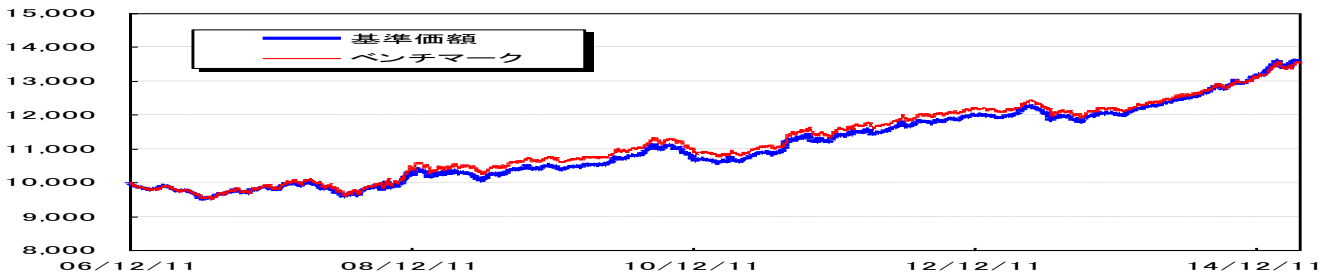
マザーファンド(MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド)の運用状況 [2015年3月末日現在]

■マザーファンド(MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド)の特色

- ・世界主要国の公社債(日本を除く)を主要投資対象とし、ベンチマークであるシティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)を中長期的に上回る投資成果を目指して運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
- ・株式への投資は、転換社債および転換社債型新株予約権付社債の転換等により取得したものに限りです。

■基準価額の推移【ベンチマークは、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)です】

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)を10,000として指数化しています。
- ・シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■資産構成

	2015/3/31	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.19%	98.71%	0.48%
内 現物	99.19%	98.71%	0.48%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

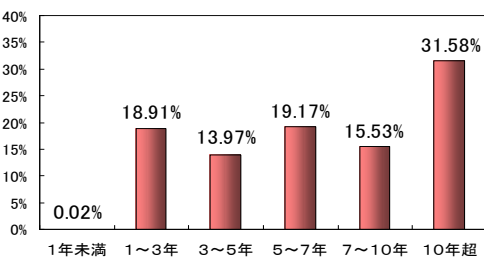
■公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 84 銘柄)

順位	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	4.75 T-NOTE 170815	国債	4.750%	2017/8/15	アメリカ	5.57%
2	6.25 T-BOND 230815	国債	6.250%	2023/8/15	アメリカ	4.89%
3	3.25 O.A.T 211025	国債	3.250%	2021/10/25	フランス	3.87%
4	2.125 T-NOTE 210815	国債	2.125%	2021/8/15	アメリカ	3.44%
5	4 T-NOTE 180815	国債	4.000%	2018/8/15	アメリカ	2.90%
6	5.25 ITALY GOVT 291101	国債	5.250%	2029/11/1	イタリア	2.75%
7	4.75 ITALY GOVT 230801	国債	4.750%	2023/8/1	イタリア	2.67%
8	4.625 T-NOTE 161115	国債	4.625%	2016/11/15	アメリカ	2.42%
9	5 ITALY GOVT 400901	国債	5.000%	2040/9/1	イタリア	2.42%
10	6.5 T-BOND 261115	国債	6.500%	2026/11/15	アメリカ	2.34%

・比率は純資産総額に対する割合です。

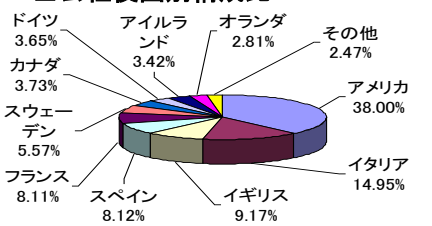
■公社債残存別構成比



・比率は純資産総額に対する割合です。

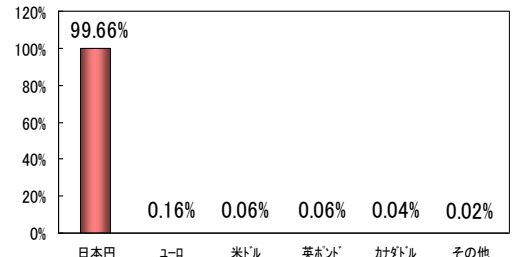
・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■公社債国別構成比



・比率は現物債券評価額に対する割合です。

■通貨配分



・比率は、[外貨建て純資産 - 為替ヘッジ] で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.83%	3.10%	6.04%	10.72%	18.64%	36.40%
ベンチマーク	0.66%	2.65%	5.25%	9.25%	16.01%	35.79%
差	0.17%	0.45%	0.79%	1.47%	2.63%	0.60%

- ・騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間に表示しています。
- ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)を起点として計算しています。

■ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.97年	7.91年
修正デュレーション	7.53年	6.86年
複利利回り	1.07%	1.04%

- ・数値は、債券現物部分について計算しています。
- ・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・「複利利回り」とは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL : 0120 - 153 - 193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の月次運用レポート(2015年3月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- 特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社である三菱UFJ投信株式会社の裁量の範囲外となります。
- 当ページは、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

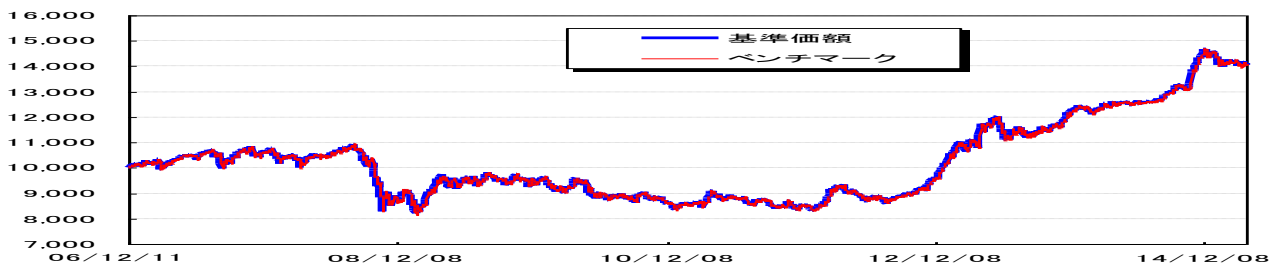
マザーファンド(外国債券インデックスマザーファンド)の運用状況 [2015年3月末日現在]

■マザーファンド(外国債券インデックスマザーファンド)の特色

- シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に採用されている国債を主要投資対象とし、ベンチマークであるシティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)と連動する投資成果を目指した運用を行います。
- 銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。また、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
- 公社債の実質投資比率(組入現物公社債の時価総額に債券先物取引等の買建額を加算し、または債券先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、ベンチマークとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

■基準価額の推移【ベンチマークは、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です】

※ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- グラフは、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)は、シティ世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■資産構成

	2015/3/31	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.45%	99.73%	-0.28%
内 現物	99.45%	99.73%	-0.28%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

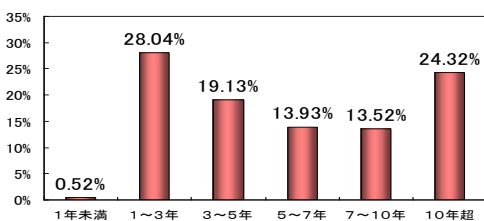
■公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 697 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	2.5 T-NOTE 240515	国債	2.500%	2024/5/15	アメリカ	0.54%
2	2.375 T-NOTE 240815	国債	2.375%	2024/8/15	アメリカ	0.46%
3	2.625 T-NOTE 201115	国債	2.625%	2020/11/15	アメリカ	0.46%
4	3.625 T-BOND 430815	国債	3.625%	2043/8/15	アメリカ	0.42%
5	1.625 T-NOTE 190630	国債	1.625%	2019/6/30	アメリカ	0.40%
6	1.5 T-NOTE 180831	国債	1.500%	2018/8/31	アメリカ	0.39%
7	2.125 T-NOTE 210815	国債	2.125%	2021/8/15	アメリカ	0.39%
8	6 ITALY GOVT 310501	国債	6.000%	2031/5/1	イタリア	0.38%
9	1.625 T-NOTE 190831	国債	1.625%	2019/8/31	アメリカ	0.37%
10	5.75 O.A.T 321025	国債	5.750%	2032/10/25	フランス	0.37%

・比率は純資産総額に対する割合です。

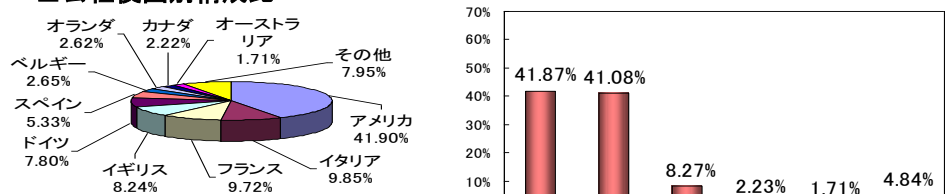
■公社債残存別構成比



・比率は純資産総額に対する割合です。

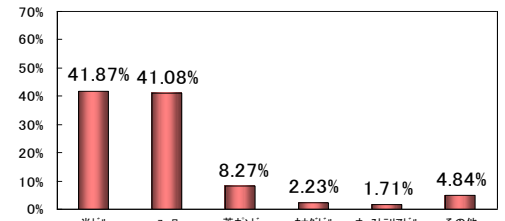
・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■公社債国別構成比



・比率は現物債券評価額に対する割合です。

■通貨配分



・比率は、[外貨建て純資産 - 為替ヘッジ] で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

■騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.40%	-3.09%	6.48%	12.88%	53.11%	41.37%
ベンチマーク	-0.52%	-3.28%	6.41%	12.89%	53.53%	41.23%
差	0.11%	0.18%	0.07%	-0.01%	-0.42%	0.14%

- 騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
- 設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)の設定日(2006年12月11日)の前営業日を起点として計算しています。

■ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	7.87年	7.91年
修正デュレーション	6.76年	6.86年
複利利回り	1.05%	1.04%

- 数値は、債券現物部分について計算しています。
- 「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- 「複利利回り」とは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- 利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-153-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06）のリスク及び諸費用について

【投資リスクについて】

この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払いもどし金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。

【諸費用について】

【積立期間中および年金支払期間中】

項目	費用	ご負担いただく時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要の費用 一時払保険料に対して 5%	ご契約時、特別勘定に繰り入れる前に、一時払保険料から控除します。
保険契約管理費	既払年金累計金額と死亡一時金額の合計金額の最低保証、死亡給付金額の最低保証、災害死亡給付金額のお支払い、ならびに、ご契約の維持等に必要の費用 特別勘定の積立金額に対して 年率2.3%	毎日、特別勘定の積立金額から控除します。
運用関係費	特別勘定の運用等に必要の費用 投資信託の純資産額に対して 年率0.3024%程度 (税抜0.28%程度)*	特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。

*運用関係費は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等の諸費用がかかりますが、これらの費用は運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

【一般勘定年金支払期間中】

※「年金払特約(06)」により遺族年金をお受け取りいただく場合を含みます。

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要の費用 年金額に対して 1.0%*	年金支払日に責任準備金から控除します。

*年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

この商品にかかわる費用の合計額は「契約初期費用」、「保険契約管理費」、「運用関係費」の合計額となります。一般勘定年金支払期間中は、他に「年金管理費」がかかります。

【その他の留意事項について】

■受取総額保証金額（終身型）

受取総額保証金額の最低保証は、年金を特別勘定終身年金でお受け取りいただく場合に限られます。特別勘定終身年金以外の方法でお受け取りいただく場合や、積立期間中にご契約を解約される場合、もしくは年金受取期間中に積立金額を一括でお受け取りいただく場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL : 0120 - 153 - 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/>

【取扱者（生命保険募集人）】

株式会社三菱東京UFJ銀行